

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年6月28日のビデオメッセージ（要約）>

「2020年は存在しなかったみたいに感じます」とある人に言われました。本当なら、あと数週間でオリンピックが始まるはずでした。選手は最長8年もかけてオリンピックに準備するそうです。世界中の選手の失望は想像に余りあります。それだけではありません。楽しみにしていた卒業式に出れなかった学生たち。コロナで亡くなった家族と最後の対面ができなかった人たち。どれほど大きな失望を感じたことでしょうか。ルカ24章を見ると、イエスの二人の弟子が、エルサレムからエマオへの道を歩いていた、と記されています。彼らは、愛する主が捕らえられ、十字架につけられ、死んでしまったために、大きな失望の中を歩いていました。するとそこに、復活のイエスが近づいて来て、一緒に歩き始めてくださったのです。二人は、それがイエスだと気づきませんでした。イエスは旧約聖書でご自分について預言されていることを、詳しく説明してくださいました。日が暮れたので、弟子たちはイエスと共に宿に入り、食卓に着くと、イエスがパンを裂いてくださいました。その瞬間、弟子たちの目が開けて、イエスだとわかりました。パンを裂くとは、パンを砕いて周りの人に分け与え、祝福することが目的です。イエスは、あなたの人生の歩みにも共に加わってくださいます。そして、あなたの命はイエスの御手の中で砕かれて、周りの人を祝福するために、用いられることができるのです。ガラテヤ2:20に「生きているのは、もはやわたしではありません。キリストがわたしの内に生きているのです」とあります。いま、あなたの失望や疑いをイエスにゆだねてください。イエスは、それを受け取り、砕くことによって、あなたの人生を誰かを祝福するために用いてくださいます。2020年を失望と落胆の年で終わる必要は決してありません。この年が、だれかをイエスに導く時となるように、祈ろうではありませんか。あなたの人生が、イエスの御手に触れられ、癒され、だれかをイエスに導く勇気が与えられますように。キリストは、あなたのうちに生きてくださいます。